

4. 基本条件設定

4-1. フレーム修正

(1). 人口・汚水処理形態別人口

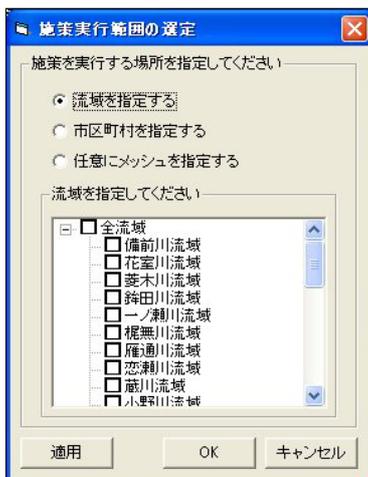
過去あるいは将来における人口をそれに付随する汚水処理形態別人口の変更を行います。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システム ツールバーから「基本条件設定」「フレーム修正」「人口・汚水処理形態別人口」をクリックします。

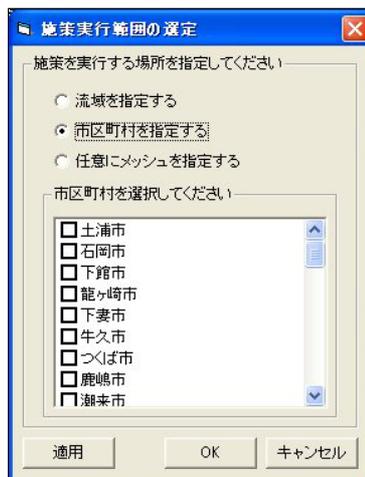


- 2) 「施策実行範囲の選定」メニューが表示されます。ここで施策を行う範囲を「流域」「市町村」「任意メッシュ」で指定します。

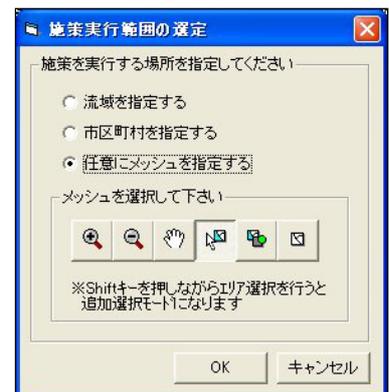
・流域指定



・市町村指定



・任意メッシュ指定



「施策実行範囲の選定」メニューの操作方法は、[7. 施策実行範囲](#)の選定を参照してください。

- 3) 「施策実行範囲の選定」メニューの「OK」ボタンをクリックすることで、「フレーム修正 - 人口・汚水処理形態別人口」メニューが表示され、現況の施策実行範囲の人口・汚水処理形態別人口が表示されます。「汚水処理形態別比率を設定する方法」はデフォルトで「現況の人口分布をベースラインとして設定」が選択されています。

設定された施策範囲の人口が0人の場合は、「指定範囲で一律に設定」のみ操作可能となります。

・現況の人口分布をベースラインとして設定メニュー

フレーム設定 - [人口・汚水処理形態別人口]

汚水処理形態別比率を設定する方法について選択してください。

現況の人口分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

指定地域内の総人口の修正

現在 人

↓

変更後 人

	変更前(人)	割合(%)		変更後(人)	割合(%)
下水道水洗化人口	93,319	71.1		93,319	71.1
高度処理型合併浄化槽人口	0	0.0		0	0.0
農業集落排水人口	1,159	0.9		1,159	0.9
合併浄化槽人口	17,699	13.5		17,699	13.5
単独浄化槽人口	2,141	1.6		2,141	1.6
し尿処理人口	16,966	12.9		16,966	12.9
自家処理人口	0	0.0		0	0.0
合計	131,284	100.0		131,284	100.0

処理形態の転換割合を指定

処理形態の転換先	処理形態の転換元						
	下水道水洗化人口	高度処理型合併浄化槽人口	農業集落排水人口	合併浄化槽人口	単独浄化槽人口	し尿処理人口	自家処理人口
	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定
下水道水洗化							
高度処理型合併浄化槽							
農業集落排水							
合併浄化槽							
単独浄化槽							
し尿処理							
自家処理							
合計(%)	0	0	0	0	0	0	0

OK キャンセル

・指定範囲で一律に設定メニュー

フレーム設定 - [人口・汚水処理形態別人口]

汚水処理形態別比率を設定する方法について選択してください。

現況の人口分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

指定地域内の総人口の修正

現在 人

↓

変更後 人

	変更前(人)	割合(%)		変更後(人)	割合(%)
下水道水洗化人口	93,319	71.1		93,319	71.1
高度処理型合併浄化槽人口	0	0.0		0	0.0
農業集落排水人口	1,159	0.9		1,159	0.9
合併浄化槽人口	17,699	13.5		17,699	13.5
単独浄化槽人口	2,141	1.6		2,141	1.6
し尿処理人口	16,966	12.9		16,966	12.9
自家処理人口	0	0.0		0	0.0
合計	131,284	100.0		131,284	100.0

OK キャンセル

- 4) 「現況の人口分布をベースラインとして設定」メニューで、指定地域内の総人口および、汚水処理形態別の転換割合を指定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、霞ヶ浦 500m メッシュ GIS データの人口・汚水処理形態別人口フィールドが更新されます。更新後メニューが終了します。

フレーム設定 - [人口・汚水処理形態別人口]

汚水処理形態別比率を設定する方法について選択してください。

現況の人口分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

指定地域内の総人口の修正

現在 人

↓

変更後 人

	変更前(人)	割合(%)	変更後(人)	割合(%)
下水道水洗化人口	93,319	71.1	101,324	72.4
高度処理型合併浄化槽人口	0	0.0	2,107	1.5
農業集落排水人口	1,159	0.9	1,236	0.9
合併浄化槽人口	17,699	13.5	16,892	12.1
単独浄化槽人口	2,141	1.6	2,158	1.5
し尿処理人口	16,966	12.9	16,283	11.6
自家処理人口	0	0.0	0	0.0
合計	131,284	100.0	140,000	100.0

処理形態の転換割合を指定

処理形態の転換先	処理形態の転換元						
	下水道水洗化人口	高度処理型合併浄化槽人口	農業集落排水人口	合併浄化槽人口	単独浄化槽人口	し尿処理人口	自家処理人口
	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定
下水道水洗化						10.0	
高度処理型合併浄化槽				10.5	5.5		
農業集落排水							
合併浄化槽							
単独浄化槽							
し尿処理							
自家処理							
合計(%)	0	0	0	10.5	5.5	10.0	0

OK キャンセル

「指定地域内の総人口」の変更後人口を入力し「Enter」キー押下で、変更後の汚水処理形態別人口が自動的に更新されます。

「処理形態の転換割合」を入力し「Enter」キー押下で、変更後の汚水処理形態別人口が自動的に更新されます。

「処理形態の転換割合」は少数第1位まで入力が可能です。また、処理形態の転換元の縦合計が100%を超えて指定できません。

- 5) 「指定範囲で一律に設定」メニューで指定地域内の総人口および、汚水処理形態別の転換割合を指定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、霞ヶ浦 500m メッシュ GIS データの人口・汚水処理形態別人口フィールドが更新されます。更新後メニューが終了します。

フレーム設定 - [人口・汚水処理形態別人口]

汚水処理形態別比率を設定する方法について選択してください。

現況の人口分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

指定地域内の総人口の修正

現在 人

↓

変更後 人

	変更前(人)	割合(%)	変更後(人)	割合(%)
下水道水洗化人口	93,319	71.1	99,515	71.1
高度処理型合併浄化槽人口	0	0.0	3,920	2.8
農業集落排水人口	1,159	0.9	1,260	0.9
合併浄化槽人口	17,699	13.5	14,980	10.7
単独浄化槽人口	2,141	1.6	2,240	1.6
し尿処理人口	16,966	12.9	18,060	12.9
自家処理人口	0	0.0	0	0.0
合計	131,284	100.0	139,975	100.0

OK キャンセル

「指定地域内の総人口」の変更後人口を入力し「Enter」キー押下で、変更後の汚水処理形態別人口が自動的に更新されます。

「処理形態の転換割合」を入力し「Enter」キー押下で、変更後の汚水処理形態別人口が自動的に更新されます。

「変更後の割合」は少数第1位まで入力が可能です。また、割合の合計が100%を超えて指定できません。

(2). 土地利用

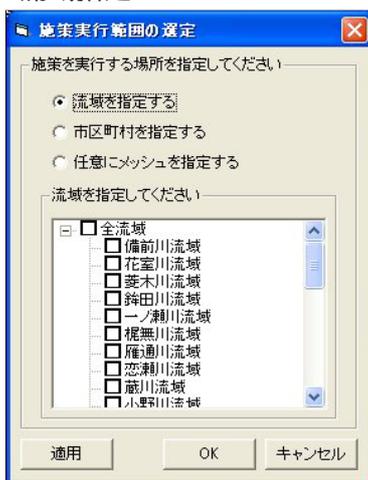
市街地を森林や田畑にすることで水循環の健全化を図り、または、過去や将来の土地利用の変化(ニュータウン建設など)を再現します。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「基本条件設定」「フレーム修正」「土地利用」をクリックします。

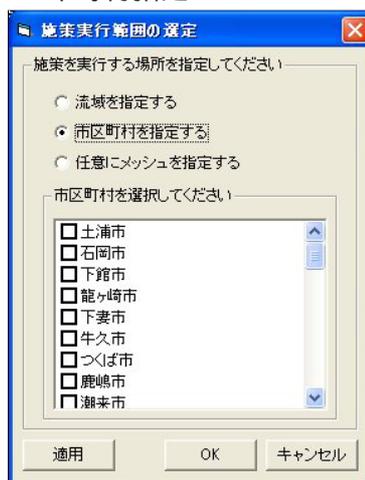


- 2) 「施策実行範囲の選定」メニューが表示されます。ここで施策を行う範囲を「流域」・「市町村」・「任意メッシュ」で指定します。デフォルトで「流域指定」メニューが表示されます。

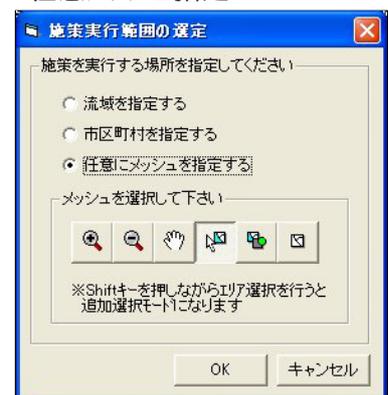
・流域指定



・市町村指定



・任意メッシュ指定



「施策実行範囲の選定」メニューの操作方法は、[7. 施策実行範囲の選定](#)の選定を参照してください。

- 3) 「施策実行範囲の選定」メニューの「OK」ボタンをクリックすることで、「フレーム修正 - 土地利用」メニューが表示され、現況の土地利用比率が表示されます。「土地利用比率を設定する方法」はデフォルトで「現況の土地利用分布をベースラインとして設定」が選択されています。

・現況の土地利用分布をベースラインとして設定メニュー

フレーム設定 - [土地利用]

土地利用比率を設定する方法について選択してください。

現況の土地利用分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

	割合(%)		割合(%)
田	22.5	→	22.5
畑	19.6		19.6
森林	12.2		12.2
市街地宅地	31.3		31.3
道路	2.8		2.8
荒地	1.8		1.8
その他	6.9		6.9
水面	2.7		2.7
合計(%)	100.0		100.0

土地利用の転換割合を指定

		土地利用の転換元						
		田	畑	森林	市街地宅地	道路	荒地	その他
		↓転換割合を %指定						
土地利用の 転換先	田							
	畑							
	森林							
	市街地宅地							
	道路							
	荒地							
	その他							
	合計(%)	0	0	0	0	0	0	0

OK キャンセル

・指定範囲で一律に設定メニュー

フレーム設定 - [土地利用]

土地利用比率を設定する方法について選択してください。

現況の土地利用分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

	割合(%)		割合(%)
田	22.5	→	22.5
畑	19.6		19.6
森林	12.2		12.2
市街地宅地	31.3		31.3
道路	2.8		2.8
荒地	1.8		1.8
その他	6.9		6.9
水面	2.7		2.7
合計(%)	100.0		100.0

OK キャンセル

- 4) 「現況の土地利用をベースラインとして設定」メニューで、土地利用の転換割合を指定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、霞ヶ浦 500m メッシュ GIS データの土地利用フィールド(田・畑・森林...)の面積が更新されます。更新後メニューが終了します。

土地利用比率を設定する方法について選択してください。

現況の土地利用分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

	割合(%)
田	22.5
畑	19.6
森林	12.2
市街地宅地	31.3
道路	2.8
荒地	1.8
その他	6.9
水面	2.7
合計(%)	100.0

	割合(%)
田	22.5
畑	19.6
森林	13.1
市街地宅地	30.6
道路	2.8
荒地	1.8
その他	6.9
水面	2.7
合計(%)	100.0

土地利用の転換割合を指定

		土地利用の転換元						
		田	畑	森林	市街地宅地	道路	荒地	その他
		↓転換割合を %指定						
土地利用の 転換先	田							
	畑							
	森林				2.5		3.0	
	市街地宅地						1.2	
	道路							
	荒地							
	その他							
合計(%)	0	0	0	2.5	0	4.2	0	

OK キャンセル

「土地利用の転換割合」を入力し「Enter」キー押下で、変更後の土地利用割合が自動的に更新されます。

「土地利用の転換割合」は少数第1位まで入力が可能です。また、土地利用の転換元の合計が100%を超えて指定できません。

- 5) 「指定範囲で一律に設定」メニューで土地利用変更後の割合を指定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、霞ヶ浦 500m メッシュ GIS データの土地利用フィールド(田・畑・森林...)の面積が更新されます。更新後メニューが終了します。

土地利用比率を設定する方法について選択してください。

現況の土地利用分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

	割合(%)
田	22.5
畑	19.6
森林	12.2
市街地宅地	31.3
道路	2.8
荒地	1.8
その他	6.9
水面	2.7
合計(%)	100.0

	割合(%)
田	22.5
畑	19.6
森林	12.2
市街地宅地	31.3
道路	2.8
荒地	1.8
その他	6.9
水面	2.7
合計(%)	100.0

OK キャンセル

「変更後の割合」を入力し「Enter」キー押下で、変更後の土地利用割合が自動的に更新されます。

「変更後の割合」は少数第1位まで入力が可能です。また、割合の合計が100%を超えて指定できません。

(3). 家畜頭数

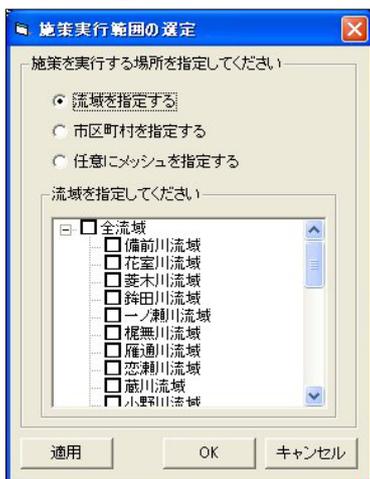
将来の家畜頭数増加あるいは減少を再現します。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「基本条件設定」、「フレーム修正」、「家畜頭数」をクリックします。

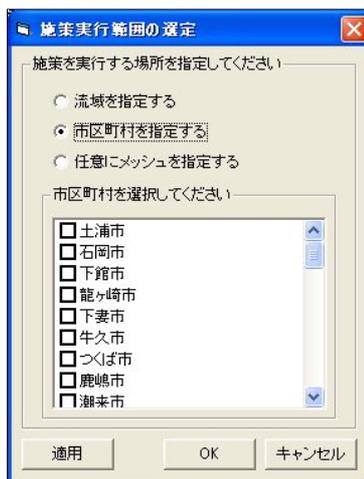


- 2) 「施策実行範囲の選定」メニューが表示されます。ここで施策を行う範囲を「流域」、「市町村」、「任意メッシュ」で指定します。デフォルトで「流域指定」メニューが表示されます。

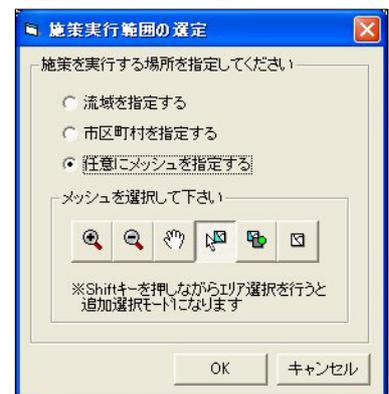
・流域指定



・市町村指定

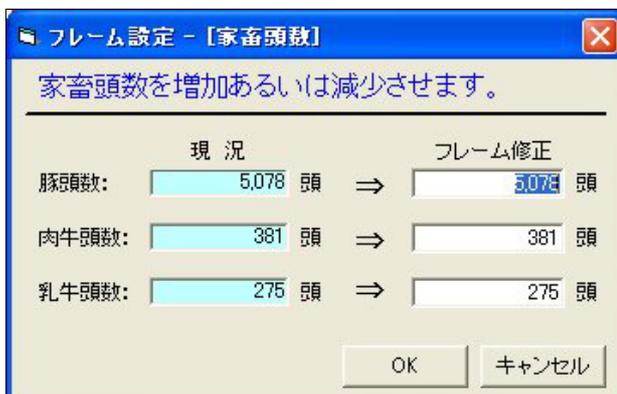


・任意メッシュ指定



「施策実行範囲の選定」メニューの操作方法は、[7. 施策実行範囲の選定](#)の選定を参照してください。

- 3) 「施策実行範囲の選定」メニューの「OK」ボタンをクリックすることで、「フレーム修正 - 家畜頭数」メニューが表示され、現況の家畜頭数が表示されます。



- 4) 豚・肉牛・乳牛頭数を指定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、霞ヶ浦 500m メッシュの豚・肉牛・乳牛頭数フィールドを更新します。更新後メニューが終了します。

	現況		フレーム修正
豚頭数:	5,078 頭	⇒	6,000 頭
肉牛頭数:	381 頭	⇒	450 頭
乳牛頭数:	275 頭	⇒	350 頭

OK キャンセル

(4). 事業所・工場

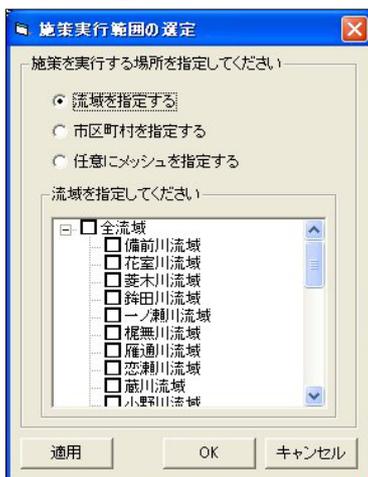
将来の事業所・工場の増加あるいは減少を再現します。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「基本条件設定」、「フレーム修正」、「事業所・工場」をクリックします。

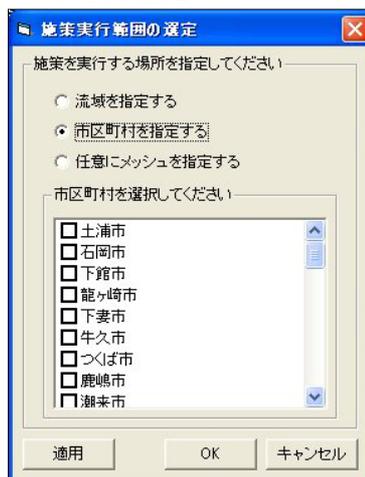


- 2) 「施策実行範囲の選定」メニューが表示されます。ここで施策を行う範囲を「流域」、「市町村」、「任意メッシュ」で指定します。デフォルトで「流域指定」メニューが表示されます。

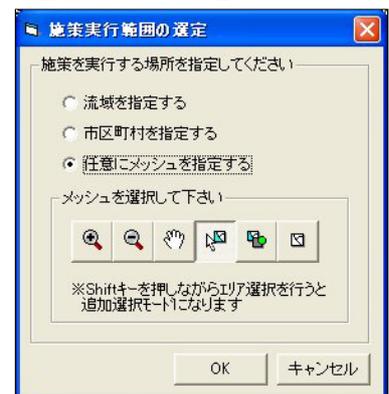
・流域指定



・市町村指定

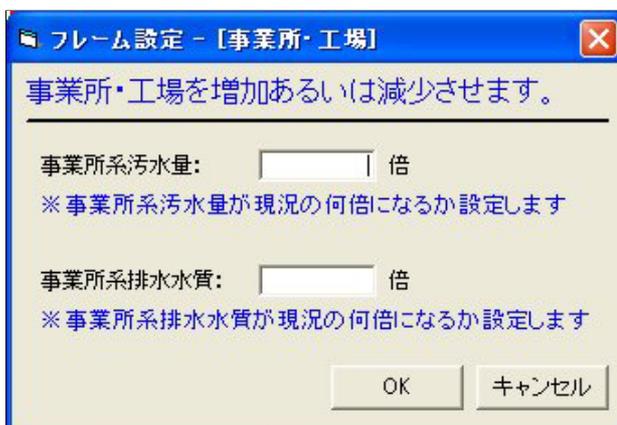


・任意メッシュ指定



「施策実行範囲の選定」メニューの操作方法は、[7. 施策実行範囲の選定](#)の選定を参照してください。

- 3) 「施策実行範囲の選定」メニューの「OK」ボタンをクリックすることで、「フレーム修正 - 事業所・工場」メニューが表示されます。



- 4) 事業所系汚水量・排水水質を現況の何倍になるか指定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、霞ヶ浦 500m メッシュの事業所系排水量比率フィールドおよび、事業所系排水質比率フィールドを更新します。更新後メニューが終了します。

フレーム設定 - [事業所・工場]

事業所・工場を増加あるいは減少させます。

事業所系汚水量: 倍
※ 事業所系汚水量が現況の何倍になるか設定します

事業所系排水水質: 倍
※ 事業所系排水水質が現況の何倍になるか設定します

OK キャンセル

4-2. 原単位設定

各污水处理形態別、霞ヶ浦に排出する下水処理場および、流域に排出するし尿処理場の原単位を設定します。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「基本条件設定」「原単位設定」をクリックします。



- 2) 「原単位設定」メニューが表示されます。現況の原単位が表示されます。

原単位設定										
排出負荷原単位										
大区分	中区分	大項目	小項目	単位	COD	TN	TP			
1	排出負荷	生活系	下水道	湖北流域	mg/L	2.4	8.17	0.16		
2	排出負荷	生活系	下水道	水郷流域	mg/L	5.2	6.28	0.08		
3	排出負荷	生活系	下水道	出島特環	mg/L	6.2	3.87	0.6		
4	排出負荷	生活系	下水道	玉造特環	mg/L	5.9	3.78	1.06		
5	排出負荷	生活系	し尿処理場	湖北地域	mg/L	2.4	1.32	0.43		
6	排出負荷	生活系	し尿処理場	筑北地域	mg/L	7.2	1.6	0.04		
7	排出負荷	生活系	し尿処理場	潮来牛堀	mg/L	4.2	7.44	0.087		
8	排出負荷	生活系	し尿処理場	麻生町	mg/L	5.8	6.8	0.06		
9	排出負荷	生活系	農業集落排水施設	農業集落排水施設	g/人・日	1566	1.782	0.3105		
10	排出負荷	生活系	合併処理浄化槽	合併処理浄化槽	g/人・日	5.86	6	0.585		
11	排出負荷	生活系	高度処理型合併浄化槽	高度処理型合併浄化槽	g/人・日	2.5	2.5	0.25		
12	排出負荷	生活系	単独処理浄化槽	単独処理浄化槽	g/人・日	3535	7.65	0.6545		
13	排出負荷	生活系	し尿自家処理	し尿自家処理	g/人・日	0.606	0.648	0.00385		
14	排出負荷	生活系	雑排水未処理	雑排水未処理	g/人・日	15.36	2.55	0.36		
15	排出負荷	畜産系	牛	農地還元分ゼロ	g/頭・日	0.078	0.083	0.00045		
16	排出負荷	畜産系	豚	農地還元分ゼロ	g/頭・日	0.266	0.288	0.002		
17	排出負荷	水産系	こい養殖	こい養殖	kg/生産量(tン)・年	130.9	51.7	11.4		
18	排出負荷	面源系	降雨	降雨	mg/L	1.538	0.826	0.0347		
発生水量原単位										
大区分	中区分	大項目	小項目	単位	汚水量					
1	発生水量	排水量	下水道	湖北流域	L/人・日	347.5764125				
2	発生水量	排水量	下水道	水郷流域	L/人・日	292.3779402				
3	発生水量	排水量	下水道	出島特環	L/人・日	198.7372219				
4	発生水量	排水量	下水道	玉造特環	L/人・日	137.630662				
5	発生水量	汚水量	汚水量	生活排水	L/人・日	270				

- 3) 排出負荷原単位・発生水量原単位を設定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、原単位テーブルおよび、下水処理場テーブルを更新します。更新後メニューが終了します。

4-3. 計算定数設定（流域モデル）

流域モデルの計算定数を設定します。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「基本条件設定」「計算定数設定(流域モデル)」をクリックします。



- 2) 「霞ヶ浦入力ファイル.xls」の「基本設定」シートを表示します。

基本設定		セル数				セルサイズ [m]				※ 計算フラグ			
		XX(東方向)	YY(南方向)	XX(経度)	YY(緯度)								
6		138	139	500	500					-4 地下水初期計算(年降雨量を定常的に除く。計算年数で)			
7										-3 地下水初期計算(実降雨データを与える。計算開始、終了日)			
8										-2 初期計算/スタート			
9										-1 初期計算			
10										0 通常計算(開始時刻と終了時刻の指定)			
11	水循環モデル	3600	1800	20	20					1 リスタート計算(開始時刻と終了時刻の指定)			
12	物質循環モデル	3600	1800	60	60					2 水計算のみ			
13		計算開始日(西暦で記入)				計算終了日(西暦で記入)				3 水計算のみ(中間ファイル生成なし)			
14		年	月	日	時	年	月	日	時	4 水計算のみのリスタート計算			
15		1999	1	2	0	1999	12	28	23	5 水計算のみのリスタート計算(中間ファイル生成なし)			
16		初期計算時間[hr]								6 水質計算のみ			
17		地下水	地表流	河道	地下水初期	計算時間[日]							
18		48	48	48	10	361.0 ← 計算開始・終了日から自動計算							
19		年間降雨量(mm): 計算フラグ-4の場合に使用											
20		1300											
計算結果出力の設定		出力ピッチ		時刻列での出力		ユーザー指定		中間出力ファイル名					
21		1: 有, 0: 無		秒		1: 有, 0: 無		出力ファイル名					
24	降雨分配モデル	降雨分配	1	3600	1	01EVA.TXT	01EVAyyyyymmddhh.TXT						
25	地下水モデル	地下水位	1	3600	1	02GRW.TXT	02GRWYyyyyymmddhh.TXT						
26		地下水流速	1	3600		02GRW.TXT	03GRWVyyyyymmddhh.TXT, 03GRWVyyyyymmddhh.TXT						
27		地下水水質	1	3600		04GRWC.TXT	04GRWCyyyyymmddhh.TXT, 04GRWVyyyyymmddhh.TXT, 04GRWPyyyyymmddhh.TXT						
28		湧水量	1	3600	1	03SPR.TXT	03SPRQyyyyymmddhh.TXT						
29		湧水水質	1	3600		06SPRC.TXT	06SPRCyyyyymmddhh.TXT, 06SPRNyyyyymmddhh.TXT, 06SPRFyyyyymmddhh.TXT						
30	地表流モデル	メッシュ内水深	1	3600	1	07SFD.TXT	07SFDyyyyymmddhh.TXT						
31		地表流量	1	3600		04SFW.TXT	08SFWUyyyyymmddhh.TXT, 08SFWVyyyyymmddhh.TXT						
32		メッシュ内水質	1	3600		09SFWC.TXT	09SFWCyyyyymmddhh.TXT, 09SFWNyyyyymmddhh.TXT, 09SFWPyyyyymmddhh.TXT						
33	河道モデル	河川流量	1	3600	1	10RIV.TXT	10RIVQyyyyymmddhh.TXT						
34		河川水質	1	3600		05RIV.TXT	11RIVCyyyyymmddhh.TXT, 11RIVNyyyyymmddhh.TXT, 11RIVPyyyyymmddhh.TXT						
35		河川水位	1	3600		12RIVD.TXT	12RIVDyyyyymmddhh.TXT						
36	湖沼モデル入力ファイル		1			10LakeInput.TXT							
37	水収支		1			11WaterBalance.TXT							
38	物質収支		1			12MassBalance.TXT							
39	面源負荷計算チェック		1	3600		13LOAD.TXT							
40	蒸発散モデルチェック		1	3600		14EVA-CHECK.TXT							
41	水田計算チェックファイル		1	3600		15PUDDY-CHECK.TXT							
42	農地計算チェックファイル		1	3600		16AGRI-SOURCE.txt							
43			0										

4-4. 計算定数設定（湖沼モデル）

湖沼モデルの計算定数を設定します。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「基本条件設定」「計算定数設定(湖沼モデル)」をクリックします。



- 2) 「霞ヶ浦湖沼モデル.xls」の「const」シートを表示します。

The screenshot shows an Excel spreadsheet with the following columns: 1 (項目), 2 (変数), 3 (記号), 4 (単位), 5 (値), 6 (前回値), 7 (050211), 8 (前年度推定値), 9 (湖沼計画IV), 10 (湖沼計画III), 11 (建設モデルIII), 12 (建設モデルIV), 13 (公書研), 14 (標準). The rows list various parameters such as '最大比増殖速度', '半飽和定数リン', '呼吸速度', and '分解速度'.

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1														
2	項目	変数	記号	単位	値	前回値	050211	前年度推定値	湖沼計画IV	湖沼計画III	建設モデルIII	建設モデルIV	公書研	標準
3	光合成	最大比増殖速度	藍藻 MUMAX1	1/日	1.2	1.4	1.2	1.6	1.5	1.5	1	1		1.4
4			珪藻 MUMAX2	1/日	1.8	2	1.8	1.45	1.5	1.5				2
5		半飽和定数リン	藍藻 KHSP1	-	0.014	0.014	0.014	0.014	0.015	0.015	0.014	0.014		0.01
6			珪藻 KHSP2	-	0.008	0.008	0.008	0.014	0.015	0.015				0.01
7		半飽和定数窒素	藍藻 KHSN1	-	0.14	0.14	0.14	0.14	0.15	0.15	0.14	0.14		0.0
8			珪藻 KHSN2	-	0.14	0.14	0.14	0.14	0.15	0.15				0.0
9		藻類増殖に最適な日射量	藍藻 IOPT1	MJ/m2/day	14.650	14.650	14.650	14.650	4.1877		16.74341	16.74341		8.3
10			珪藻 IOPT2	MJ/m2/day	14.650	14.650	14.650	14.650						8.3
11		藻類増殖に最適な水温	藍藻 TOPT1	degree	25	25	25	25	30	30	25	25		25
12			珪藻 TOPT2	degree	15	15	15	15	20	20				15
13		増殖の温度開散を求めた	藍藻 SITA1	-	2	2	2	7			*	*		5
14			珪藻 SITA2	-	2	1	2	5						3
15		Cell External secretion a	藍藻 EPS1K1	-	0	0	0	0	0.1	0.1				0
16			珪藻 EPS2K1	-	0	0	0	0	0.1	0.1				0
17		Cell External secretion b	藍藻 EPS1K2	-	0	0	0	0	0.1	0.1				0
18			珪藻 EPS2K2	-	0	0	0	0	0.1	0.1				0
19	呼吸	呼吸速度	藍藻 K21	1/日	0.015	0.01	0.015	0.001						0.0
20			珪藻 K22	1/日	0.015	0.005	0.015	0.001						0.0
21		呼吸速度を求めたための温	藍藻 SITA21	-	1.06	1.06	1.06	1.06						1.0
22			珪藻 SITA22	-	1.06	1.06	1.06	1.06						1.0
23	枯死	枯死速度	藍藻 K31	1/日	0.015	0.01	0.015	0.006	0.005	0.005	0.035	0.035		0.0
24			珪藻 K32	1/日	0.015	0.005	0.015	0.006	0.005	0.005				0.0
25		枯死速度を求めたための温	藍藻 SITA31	-	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.08	1.08		1.0
26			珪藻 SITA32	-	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06				1.0
27	分解	分解速度	OP K4P		0.01	0.01	0.01	0.03	0.01	0.01	0.035*	0.035		0.1
28			ON K4N		0.01	0.01	0.01	0.035	0.01	0.01	0.35	0.035		0.1
29			COD K4C		0.01	0.005	0.01	0.013	0.01-0.02	0.01-0.02	0.035	0.035		0.1
30		分解速度を求めたための温	OP SITA4P	-	1.05	1.05	1.05	1.05	1.06	1.06	1.05	1.08		1.0
31			ON SITA4N	-	1.05	1.05	1.05	1.05	1.06	1.06	1.05	1.08		1.0
32			COD SITA4C	-	1.05	1.05	1.05	1.01	1.06	1.06	1.05	1.08		1.0
33		循環速度	上層ボック Cqup	m3/day m2	0.5	0.5	0.5	0.5						100
34			下層ボック Cqlow	m3/day m2	0.5	0.5	0.5	0.5						100
35		垂直拡散速度	KdVer	m2/day	7	7	7	7						7
36		水平拡散速度	上層ボック KdHor(1)	m2/day	8540	8540	8540	8540						854
37			下層ボック KdHor(2)	m2/day	4000	4000	4000	4000						400
38	物質換算	植物プランクトン中のP/Chl a比	APCHL	mgP/mgChla	0.5756	0.5756	0.5756	1.4	0.8	0.8	0.7	1.2		0.1
39		植物プランクトン中のN/Chl a比	ANCHL	mgN/mgChla	3.013	3.013	3.013	9	8	8	7	9		7
40		植物プランクトン中のCOD/Chl a比	ACODCHL	mgCOD/mgChla	24.12	24.12	24.12	90	40	40	40	80		40
41		動物プランクトン中のP/C比	APZ	mgP/mgC	0.026	0.026	0.026	0.026						
42		動物プランクトン中のN/C比	ANZ	mgN/mgC	0.026	0.026	0.026	0.026						